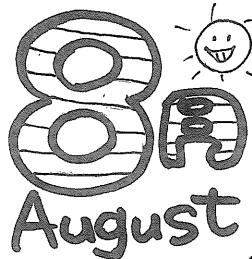


月刊 利根日石新聞

第000191号

発行 利根日石株式会社 TEL 0298-24-1635

2009年11月1日創刊 令和7年8月号 本社 販売管理課 FAX 0298-23-7980



第79回 国民スポーツ大会 関東ブロック大会開催!!

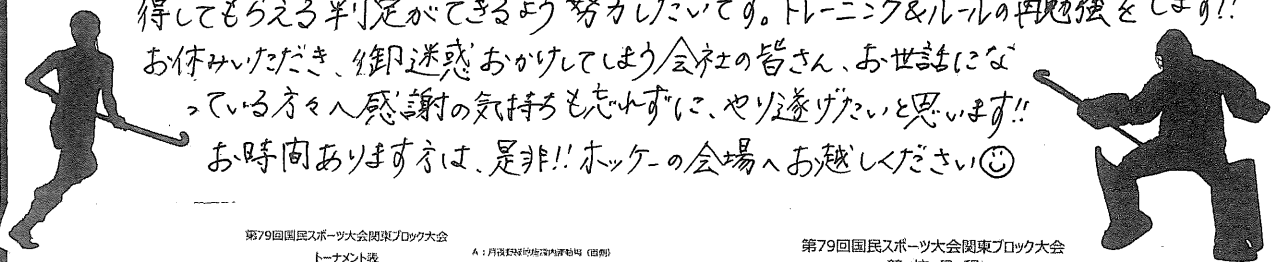
今年は君羊馬果にて開催です。

8/21~8/25 利根郡みなみ町ではホッケー競技の試合が行われます。日程は下記の通りです。各チームの他、応援者のみなさん、また

全国から審判や記録係などの競技役員の方々も集まります。その他、地

元の中学生・高校生・ホッケー関係者のみなさん、多くの皆で協力し合い開催予定です。会場には、ホッケーショップなども出店されます。大会期間中、利根沼田の宿泊施設等も利用されますので、賑やかになりそうです。利根日石スタッフの私も今年も審判で出場します。普段は選手や指導者としても活動しています。選手の気持ちも考え、審判することをバガけています。選手のように自由に交代できませんが、しっかり走れるよう、また納得してもらえ半日定かできる努力をします。トレーニング&ルールの再勉強をします!!

お休みいただき、御迷惑おかけしてはう。会社の皆さん、お世話になっている方々へ感謝の気持ちも忘れずに、やり遂げたいと思います!! お時間あります方は、是非!!ホッケーの会場へお越しください!!



第79回国民スポーツ大会関東ブロック大会 トーナメント表

試合名	8/22 (金)	8/23 (土)	8/24 (日)	8/25 (月)	8/26 (火)	8/27 (水)	8/28 (木)	試合名
山梨県	A1 9:00			少年男子				A3 13:00 埼玉県
埼玉県			A8 9:00		B8 9:00			B3 13:00 群馬県
東京都	B1 9:00							
千葉県								
栃木県				少年女子				B2 11:00 山梨県
千葉県			A9 11:00		B9 11:00			
茨城県	A2 11:00							
栃木県				成年男子				A6 13:00 山梨県
茨城県	A4 9:00				B10 13:00			B5 13:00 群馬県
茨城県			A10 13:00					
茨城県			B4 9:00					
千葉県				成年女子				A7 15:00 茨城県
栃木県			A5 11:00		B11 15:00			B7 15:00 埼玉県
茨城県								
山梨県			B5 11:00					
千葉県								

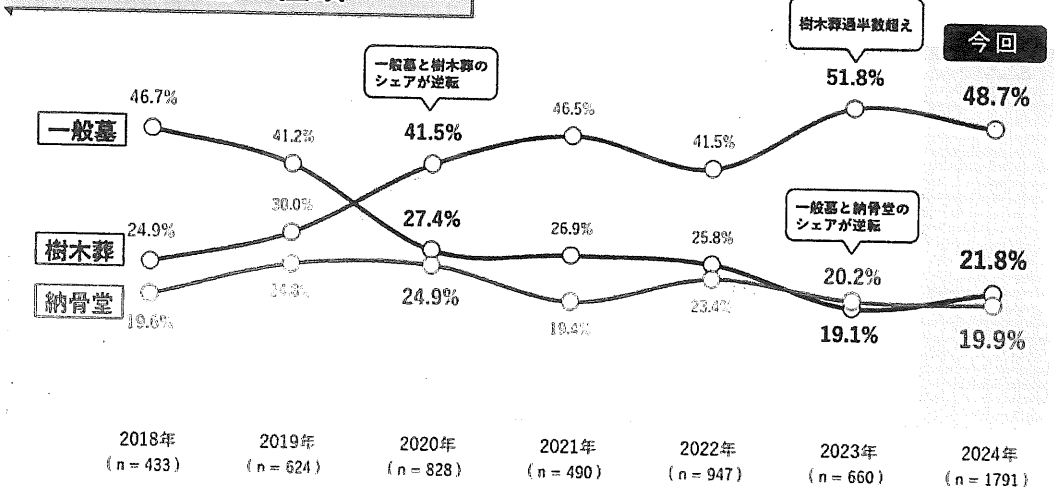
第79回国民スポーツ大会関東ブロック大会 競技日程

期日	種別区分	時間	会場	
			A	B
8/22(金)	少年一回戦	9:00	A1 少年男子 山梨県 — 栃木県	B1 少年男子 東京都 — 千葉県
		11:00	A2 少年女子 千葉県 — 茨城県	B2 少年女子 埼玉県 — 山梨県
		13:00	A3 少年男子 神奈川県 — 埼玉県	B3 少年男子 茨城県 — 群馬県
8/23(土)	成年一回戦	9:00	A4 成年男子 栃木県 — 茨城県	B4 成年男子 東京都 — 千葉県
		11:00	A5 成年女子 栃木県 — 東京都	B5 成年女子 山梨県 — 千葉県
		13:00	A6 成年男子 山梨県 — 埼玉県	B6 成年男子 神奈川県 — 群馬県
8/24(日)	少年成年準決勝	15:00	A7 成年女子 茨城県 — 神奈川県	B7 成年女子 埼玉県 — 群馬県
		9:00	A8 少年男子 A1勝者 — B1勝者	B8 少年男子 A3勝者 — B3勝者
		11:00	A9 少年女子 栃木県 — A2勝者	B9 少年女子 B2勝者 — 東京都
8/25(月)	少年成年代表決定戦	13:00	A10 成年男子 A4勝者 — B4勝者	B10 成年男子 A6勝者 — B6勝者
		15:00	A11 成年女子 A5勝者 — B5勝者	B11 成年女子 A7勝者 — B7勝者
		15:00	A12 少年男子 A8勝者 — B8勝者	B12 少年男子 A9勝者 — B9勝者

お盆にお墓を考える

連日、暑い日が続いていますね…。今年は6月下旬から既に真夏日があったので「夏」がとても長く感じます。さて、8月といえばお盆です。お墓の掃除をしてお供えものをして、ご先祖様の供養をすると共に自宅に迎え、帰郷した家族たちと昔話に花を咲かせる。そんな昔からのお盆のあり方がここからは変わるかも知れません。お墓に関する驚くべき調査結果を知りました。それは現在、お墓を購入する人は墓石を建てるいわゆる普通のお墓「一般墓」よりも、樹木や草花で飾った区域に納骨する「樹木葬」を選ぶ方が多いという調査結果です。この調査は「終活」に関する様々なサービスを展開する(株)鎌倉新書という会社が定期的に行っている「お墓の消費者全国実態調査」というもので2010年からアンケート調査を実施していて、今年で16回目を数えます。それによると、2019年までは一般墓が継続して1位でしたが(1位一般墓41.2%、2位樹木葬30.0%)、翌2020年に樹木葬と逆転し(1位樹木葬41.5%、2位一般墓27.4%)、その後は樹木葬と一般墓の差は開くばかり。2023年には納骨堂にも超えてしまいました。

購入したお墓の種類



お墓

更に、こちらのお墓を購入した人たちに、お墓の跡継ぎについて尋ねた質問では「跡継ぎがいる」と答えた人が33.2%、「跡継ぎ不要の墓を購入した」と答えた人が実に64.1%でした。(残りの2.7%は「跡継ぎは必要だがいない」つまり、跡継ぎを、子ども達に強いることのないように、従来の一般墓ではなく、樹木葬や納骨堂を選ぶ人達が急激に増えている、という事のように。また、核家族化、単身世帯の増加も背景にあるでしょう。直近の国勢調査(2020)によれば、単身世帯の割合は38.1%を占め、2005年からの15年間で8.6%増加しています。

問題は単身世帯の方がお墓に入りやすくなった時に、誰がお墓に入ってくれるか?です。生前に樹木葬なり、納骨堂なりに自分のお墓(と呼ぶのか、区域?、スペースと呼ぶんでしょうか?)をせっかく用意しても、当の本人が亡くなれば、親族や親しい人に頼んでおく以外、誰もそのお墓の存在すら知らず、お墓に入ることが出来ません。

NPO法人エンテックセンター理事長の井上治代さんによれば、単身世帯の人たちの間で「生前から墓を核とした「墓反(はかとも)」というコミュニティが広がっているそうです。そのコミュニティに入っていれば、自分に万が一の事があっても誰かが必ずお墓に入ってくれる。のみならず、いざ同じお墓に入る者どうし、生前元氣なうちから仲良く過ごす、という横の繋がりで。

お墓は先祖代々のものではなく自分で選ぶ時代、という事でしょうか。もはや、こうなるいわゆる「家制度」は過去の存在となってしまおうでしょう。時代の変化によるものなのでしょう、どちらかと言えば都市部に暮らす方々の方がこうした傾向が強いと思いますが、田舎に暮らし毎年お盆にお墓に迎えゆく私にとっては少し寂しい気もします。迎えに行ける墓があり、ご先祖様をお迎えできる環境にいられる事に感謝して、今年も墓前で手を合わせたいと思います。

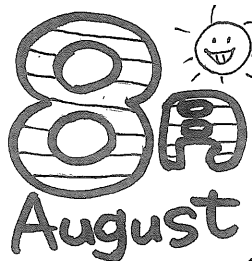
月刊 利根日石新聞

第000191号

発行 利根日石株式会社 TEL 0298-24-1635

本社 販売管理課 FAX 0298-23-7980

2009年11月1日創刊 令和7年8月号



第79回 国民スポーツ大会 関東ブロック大会開催!!

今年は君羊馬果にて開催です。

8/21~8/25 利根郡みなみ町ではホッケー競技の試合が行われます。日程は下記の通りです。各チームの他、応援者のみなさん、また

全国から審判や記録係などの競技役員の方々も集まります。その他、地

元の中学生・高校生・ホッケー関係者のみなさん、多くの皆で協力し合い開催予定です。会場には、ホッケーショップなども出店されます。大会期間中、利根沼田の宿泊施設等も利用されますので、賑やかになりそうです。利根日石スタッフの私も今年も審判で出場します。普段は選手や指導者としても活動しています。選手の気持ちも考え、審判することをバガけています。選手のように自由に交代できませんが、しっかり走れるよう、また納得してもらえ半日定かできる努力をします。トレーニング&ルールの再勉強をします!!

お休みのみなさん、御迷惑おかけしてはう。会場の皆さん、お世話になっている方々へ感謝の気持ちも忘れずに、やり遂げたいと思います!! お時間あります方は、是非!!ホッケーの会場へお越しください!!

第79回国民スポーツ大会関東ブロック大会

トーナメント表

A: 月夜野緑地施設内運動場 (西側) B: 月夜野緑地施設内運動場 (東側)

試合名	8/22 (金)	8/23 (土)	8/24 (日)	8/25 (月)	8/26 (火)	8/27 (水)	8/28 (木)	試合名
山梨県	A1 9:00			少年男子				A3 9:00 埼玉県
埼玉県			A8 9:00		B8 9:00			埼玉県
茨城県	B1 9:00							B3 13:00 群馬県
千葉県								
栃木県				少年女子				B2 11:00 埼玉県
千葉県			A9 11:00		B9 11:00			山梨県
茨城県	A2 11:00							
栃木県				成年男子				A6 13:00 山梨県
茨城県	A4 9:00				B10 13:00			埼玉県
茨城県			A10 13:00					神奈川県
茨城県					B6 13:00			群馬県
千葉県	B4 9:00							
栃木県				成年女子				A7 15:00 茨城県
茨城県			A11 15:00		B11 15:00			神奈川県
山梨県								B7 15:00 埼玉県
千葉県	B5 11:00							群馬県

第79回国民スポーツ大会関東ブロック大会

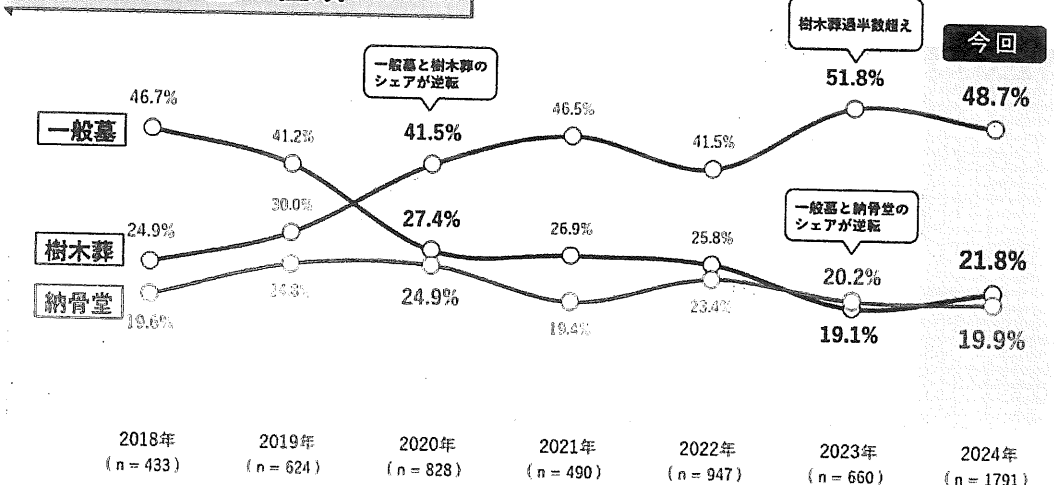
競技日程

期日	種別	時間	会場
			A 月夜野緑地施設内運動場 (西側) B 月夜野緑地施設内運動場 (東側) (人工芝S)
8/22 (金)	少年一回戦	9:00 A1 少年男子 山梨県 - 栃木県 B1 少年男子 東京都 - 千葉県 11:00 A2 少年女子 千葉県 - 茨城県 B2 少年女子 埼玉県 - 山梨県 13:00 A3 少年男子 神奈川県 - 埼玉県 B3 少年男子 茨城県 - 群馬県	
8/23 (土)	成年一回戦	9:00 A4 成年男子 栃木県 - 茨城県 B4 成年男子 東京都 - 千葉県 11:00 A5 成年女子 栃木県 - 東京都 B5 成年女子 山梨県 - 千葉県 13:00 A6 成年男子 山梨県 - 埼玉県 B6 成年男子 神奈川県 - 群馬県 15:00 A7 成年女子 茨城県 - 神奈川県 B7 成年女子 埼玉県 - 群馬県	
8/24 (日)	少年成年準決勝	9:00 A8 少年男子 A1勝者 - B1勝者 A3勝者 - B3勝者 11:00 A9 少年女子 栃木県 - A2勝者 B2勝者 - 東京都 13:00 A10 成年男子 A4勝者 - B4勝者 A6勝者 - B6勝者 15:00 A11 成年女子 A5勝者 - B5勝者 A7勝者 - B7勝者	
8/25 (月)	少年成年代表決定戦	9:00 A12 少年男子 A8勝者 - B8勝者 11:00 A13 少年女子 A9勝者 - B9勝者 13:00 A14 成年男子 A10勝者 - B10勝者 15:00 A15 成年女子 A11勝者 - B11勝者	

お盆にお墓を考える

連日、暑い日が続いていますね...。今年は6月下旬から既に真夏日があったので「夏」がとても長く感じます。さて、8月といえばお盆です。お墓の掃除をしてお供えものをして、ご先祖様の供養をすると共に自宅に迎え、帰郷した家族たちと昔話に花を咲かせる。そんな昔からのお盆のあり方がここからは変わるかも知れません。お墓に関する驚くべき調査結果を知りました。それは現在、お墓を購入する人は墓石を建てるいわゆる普通のお墓「一般墓」よりも、樹木や草花で飾った区域に納骨する「樹木葬」を選ぶ方が多いという調査結果です。この調査は「終活」に関する様々なサービスを展開する(株)鎌倉新書という会社が定期的に行っている「お墓の消費者全国実態調査」というもので2010年からアンケート調査を実施していて、今年で16回目を数えます。それによると、2019年までは一般墓が継続して1位でしたが(1位一般墓41.2%、2位樹木葬30.0%)、翌2020年に樹木葬と逆転し(1位樹木葬41.5%、2位一般墓27.4%)、その後は樹木葬と一般墓の差は開くばかり。2023年には納骨堂にも超えてしまいました。

購入したお墓の種類



お墓

更に、こちらのお墓を購入した人たちに、お墓の跡継ぎについて尋ねた質問では「跡継ぎがいる」と答えた人が33.2%、「跡継ぎ不要の墓を購入した」と答えた人が実に64.1%でした。(残りの2.7%は「跡継ぎは必要だがいない」)つまり、跡継ぎを、子ども達に強いることのないように、従来の一般墓ではなく、樹木葬や納骨堂を選ぶ人達が急激に増えている、という事なのです。また、核家族化、単身世帯の増加も背景にあるでしょう。直近の国勢調査(2020)によれば、単身世帯の割合は38.1%を占め、2005年からの15年間で8.6%増加しています。

問題は単身世帯の方がお墓に入りやすくなった時に、誰がお墓に入ってくれるか?です。生前に樹木葬なり、納骨堂なりに自分のお墓(と呼ぶのが、区域?、スペースと呼ぶんでしょうか?)をせっかく用意しても、当の本人が亡くなれば、親族や親しい人に頼んでおく以外、誰もそのお墓の存在すら知らず、お墓に入ることが出来ません。NPO法人エンテックセンター理事長の井上治代さんによれば、単身世帯の人たちの間で「生前から墓を核とした「墓反(はかとも)」というコミュニティが広がっているそうです。そのコミュニティに入っていれば、自分に万が一の事があっても誰かが必ずお墓に入ってくれる。のみならず、いずれ同じお墓に入る者どうし、生前元氣なうちから仲良く過ごす、という横の繋がりで。

お墓は先祖代々のものではなく自分で選ぶ時代、という事でしょうか。もはや、こうなるといわゆる「家制度」は過去の存在になってしまうでしょう。時代の変化によるものなのでしょう、どちらかと言えば都市部に暮らす方々の方かこうした傾向が強いと思いますが、田舎に暮らし毎年お盆にお墓に迎えゆく私にとっては少し寂しい気もします。迎えに行ける墓があり、ご先祖様をお迎えできる環境にいられる事に感謝し、今年も墓前で手を合わせたいと思います。